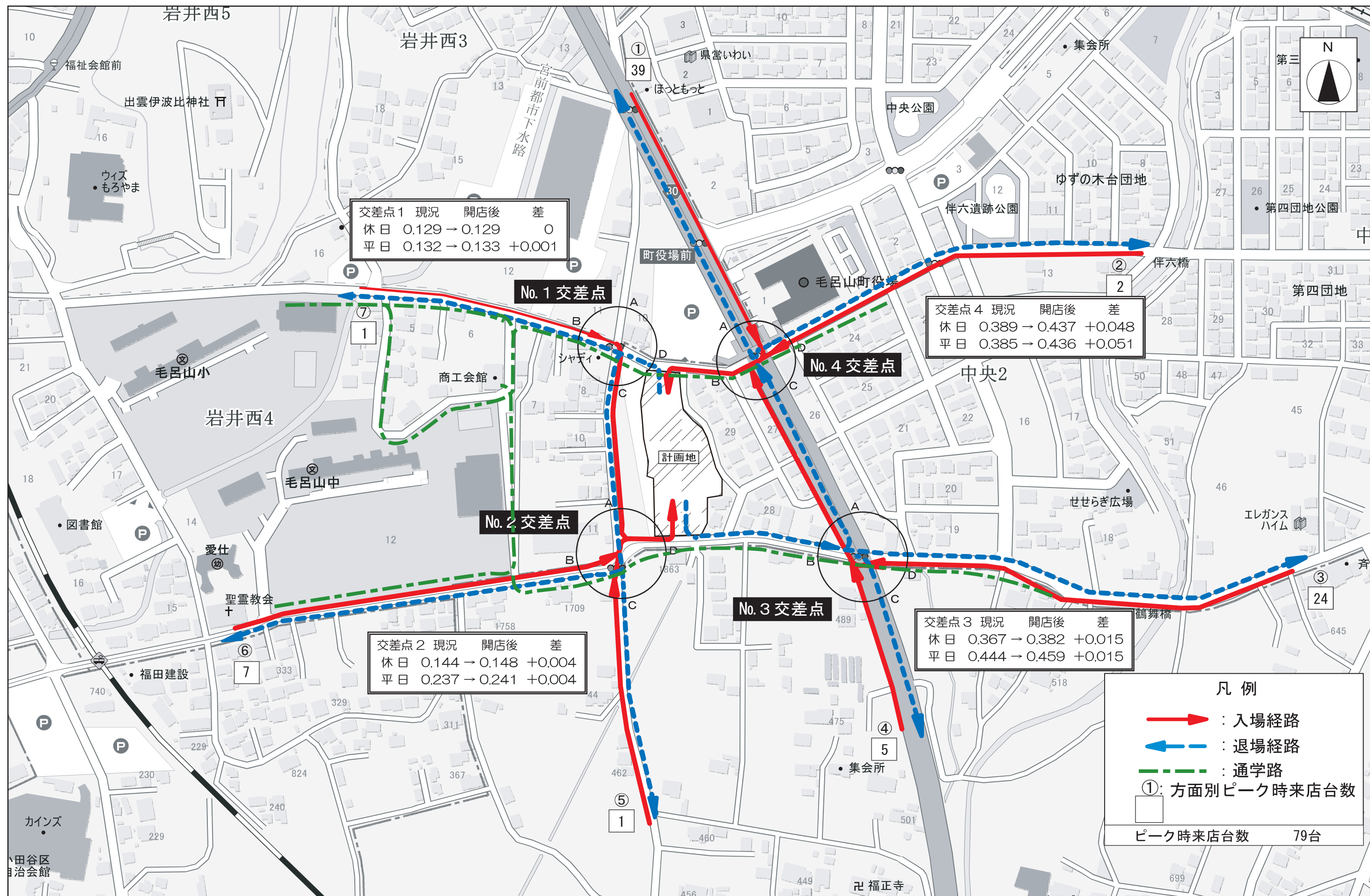
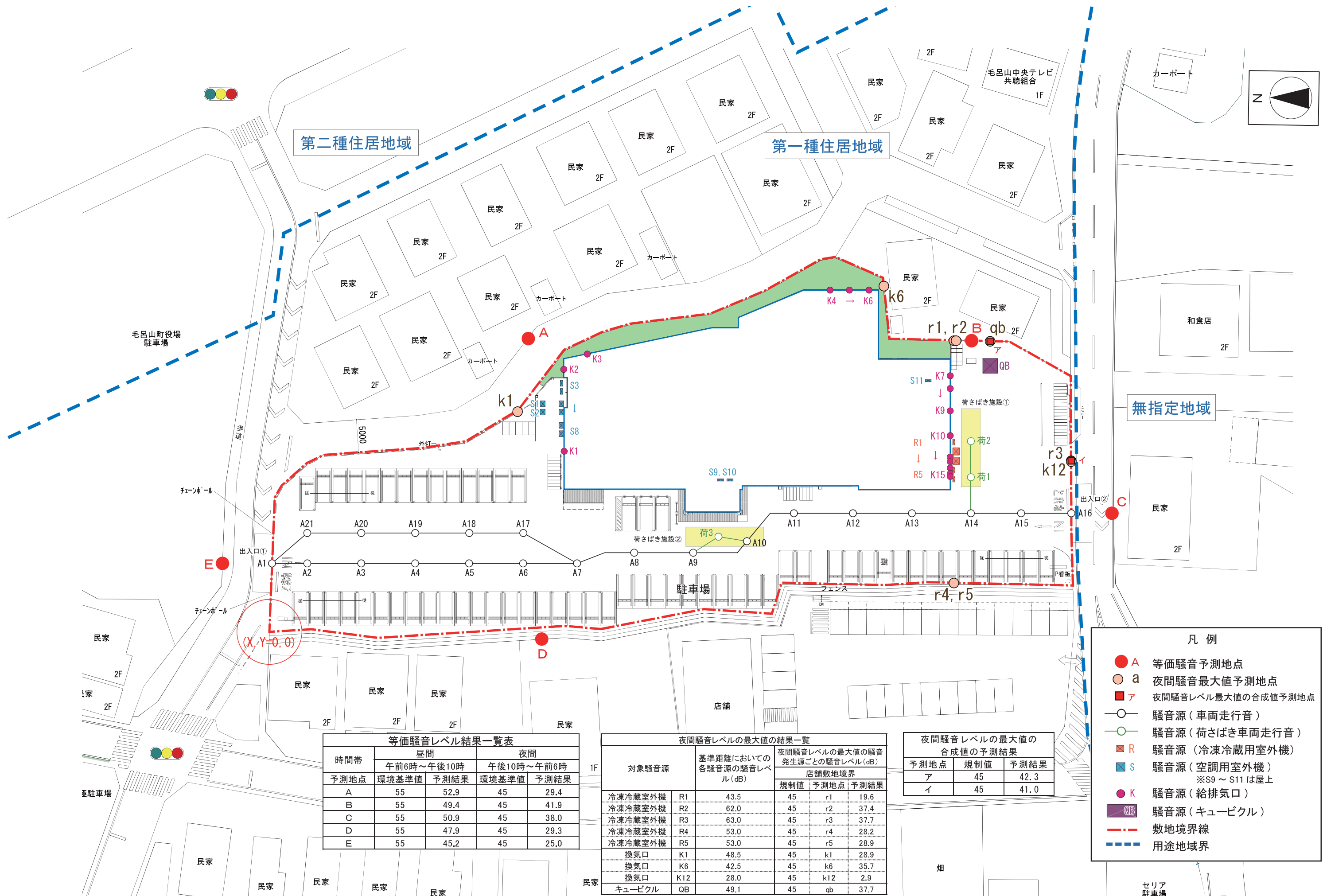




図面No.7 来退店経路図（周辺）（S=1/2500）



時間帯	等価騒音レベル結果一覧表			
	昼間		夜間	
	午前6時～午後10時	午後10時～午前6時	午前6時～午後10時	午後10時～午前6時
予測地点	環境基準値	予測結果	環境基準値	予測結果
A	55	52.9	45	29.4
B	55	49.4	45	41.9
C	55	50.9	45	38.0
D	55	47.9	45	29.3
E	55	45.2	45	25.0

夜間騒音レベルの最大値の結果一覧					
対象騒音源		基準距離に於ける各騒音源の騒音レベル (dB)	夜間騒音レベルの最大値の騒音発生源ごとの騒音レベル (dB)		
			店舗敷地境界		
			規制値	予測地点	予測結果
冷凍冷蔵室外機	R1	43.5	45	r1	19.6
冷凍冷蔵室外機	R2	62.0	45	r2	37.4
冷凍冷蔵室外機	R3	63.0	45	r3	37.7
冷凍冷蔵室外機	R4	53.0	45	r4	28.2
冷凍冷蔵室外機	R5	53.0	45	r5	28.9
換気口	K1	48.5	45	k1	28.9
換気口	K6	42.5	45	k6	35.7
換気口	K12	28.0	45	k12	2.9
キュービクル	QB	49.1	45	qb	37.7

夜間騒音レベルの最大値の合成値の予測結果		
予測地点	規制値	予測結果
ア	45	42.3
イ	45	41.0

凡 例

A

等価騒音予測地点

a

夜間騒音最大値予測地点

ア

夜間騒音レベル最大値の合成値予測地点

騒音源（車両走行音）

騒音源（荷さばき車両走行音）

R

騒音源（冷凍冷蔵用室外機）

S

騒音源（空調用室外機）
※S9～S11は屋上

K

騒音源（給排気口）

QB

騒音源（キュービクル）

敷地境界線

用途地域界

図面No.8 騒音発生源位置図 (S=1/500)

6（仮称）クリエイトS・D東松山材木町店

建物設置者：株式会社クリエイトエス・ディー	店舗の所在地：東松山市材木町19-30 （商業地域）	店舗面積：1, 217㎡	主な小売業者：株式会社クリエイトエス・ディー
届出日：令和8年2月27日 開店予定日：令和8年10月28日	縦覧・意見書提出期間：令和8年3月13日～ 令和8年7月13日	説明会：令和8年4月20日	主な営業時間：9：00～21：45

《届出の概要》

配慮事項の概要	関連する届出事項等	配慮事項の概要	関連する届出事項等
1 駐車需要の充足その他による大規模小売店舗の周辺の地域の住民の利便及び商業その他の業務の利便の確保のために配慮すべき事項 （1）駐車需要の充足等交通に係る事項 年間の平均的な休祭日のピーク1時間に予想される必要駐車台数の確保 ① 駐車場の必要台数の確保 <u>必要駐車台数 40台</u>	駐車場の収容台数 <u>40台</u> 【内訳】敷地内駐車場 <u>40台</u> （別途従業員用駐車場 <u>1台</u> ）	④ 荷さばき施設の整備等 イ 商品等を搬出入する車両の作業、駐車等に配慮した荷さばき施設の整備 ロ 搬出入車両の一定時間集中の回避等計画的な搬出入 ⑤ 経路の設定等 来客や搬出入の車両が当該店舗に到着するまでの適切な案内経路の設定、案内表示の設置や情報提供 （2）歩行者の通行の利便の確保等 （3）廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮 （4）防犯・防災対策への協力	イ 荷さばき施設の面積 <u>79㎡</u> （2か所：①48㎡、②31㎡） 搬出入時間及び車両数等 ロ 搬出入時間 <u>① 午前6時～午後10時</u> <u>② 午前6時～午前8時30分</u> 車両数 <u>①9台〔1台(8t)、2台(4t)、6台(2t)、1台(廃棄物)〕</u> <u>②4台〔1台(8t)、2台(4t)、1台(2t)〕</u> ピーク時の車両数 1台 平均荷さばき時間 <u>15分(4t以下、廃棄物)、20分(8t)</u> 同時荷さばき可能台数 <u>1台</u> ・来店経路 別添図面のとおり ・案内経路を販促チラシ等に掲載 ・交通誘導員を適宜配置して誘導 ・歩行者と車両の出入口を分離する。 ・事業系廃棄物（段ボール、発泡スチロール等）は、リサイクル回収を行う。 ・買い物袋（エコバッグ）持参を呼びかけ、資源の減量を図る。 ・接客担当者による店内の目配りを徹底すると共に、万一のトラブルに備えて、適切な箇所に防犯カメラを設置する。 ・極力死角を作らないような設備配置、植栽、照明計画とする。
② 駐車場の位置及び構造等 公道における駐車場への入庫待ち行列を最小限のものとするため、店舗付近の交通の現況及び予測される来客の自動車台数に基づいた対策の実施 イ 駐車場の出入口の数、位置 ・ピーク1時間の来客の自動車台数を上回る入庫処理能力の確保 ・駐車場の出入りは左折を原則 ロ 駐車待ちスペースの確保 ・必要に応じて敷地内に駐車待ちスペースを確保 必要な駐車待ちスペース <u>－34.6m</u> ハ 駐車場の分散確保 ・複数の駐車場設置による入庫処理能力の確保 ニ 駐車場出入口における交通整理	イ ・平面駐車場 （自走式 発券ブースなし） ・駐車場の出入口の数 1か所 入庫処理能力 450台／時・1か所 ・ピーク時の来台数 出入口 65台／時 ・駐車場の出入り 左折イン、左折アウト ロ 駐車待ちスペース有（5m） ハ 隔地駐車場 無 ニ オープン時及び繁忙期には適宜交通誘導員を配置し、円滑な入庫や歩行者の安全を確保する。	2 騒音の発生その他による大規模小売店舗の周辺の地域の生活環境の悪化の防止のために配慮すべき事項 （1）騒音の発生に係る事項 ① 騒音問題に対応するための対応策について イ 騒音問題への一般的対策 ・騒音に配慮した施設及び機器、遮音壁等の配置 ロ 荷さばき作業等小売店舗の営業活動に伴う騒音への対策 ・荷さばき作業及び営業宣伝活動に伴う騒音に対する配慮 ハ 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策 ・冷却塔、室外機、給排気口、駐車場等からの騒音、廃棄物収集作業等に伴う騒音に対する設備及び施設運営上の対策	・大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻 <u>9：00～21：45</u> ・駐車場を利用することができる時間帯 <u>8：30～22：00</u> ・荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯 <u>6：00～22：00</u> イ・低騒音型のカートを導入予定 ・静かにカートに戻すよう看板等により利用者に呼掛けを行う。 ロ・荷さばき中のアイドリングストップを納品業者等に周知徹底する。 ・搬出入を計画的に管理し、荷さばき作業を効率的に行うことにより業務音の低減に努める。 ハ・設備機器の定期的な点検を行い、機器運転中の騒音防止を心がける。 ・廃棄物は、事前の分別を適切に行い、収集が短時間に終わるように努める。
③ 駐輪場の確保等 年間の平均的な休日のピーク1時間に必要な駐輪場の確保と適切な管理 参考試算値 35台（GMS・食品スーパーの全国平均 1台/35㎡）	駐輪場の収容台数 <u>35台</u>		



図面No. 2	周辺図
(仮称) クリエイトS・D東松山材木町店	縮尺＝1：1,500